



# お気に入りの絵本を 見つけませんか？

赤ちゃん絵本や知識の本、昔話など、いろいろな絵本を集めました。保護者の方が、小さい頃に読んでもらった絵本やお気に入りだった絵本があるかもしれません。親子で同じ絵本がお気に入り♪なんてことがあったら素敵ですね。ぜひお子さんと一緒に読んでみてください。  
他にも紹介したい絵本が、まだまだ、たくさんあります。図書館でお気に入りの探してみませんか？

※紹介文にある「(〇歳～)」の表記は、読み聞かせ等のおすすめの年齢を表しています。参考にしてください。

<p><b>日本一の ベストセラー</b></p> <p>「いない いない ばあ」 松谷 みよ子／ぶん 瀬川 康男／えん (童心社)</p> <p>「いない いない ばあ」あの遊びがそのまま絵本になりました。出版から50年以上経っても人気は、変わりません。「ばあ」と言うページでは、笑顔になります。(0歳～)</p>	<p><b>見つけたかな？</b></p> <p>「きんぎょがにげた」 五味 太郎／作 (福音館書店)</p> <p>きんぎょが逃げましたよ。どこにいったのでしょうか。見つけたのに、また逃げ出しました。お子様と一緒に探すのも楽しい絵本です。(1歳～)</p>	<p><b>はっしゃ おうらい!</b></p> <p>「でんしゃ」 バイロン・パートン／作 こじま まもる／訳 (金の星社)</p> <p>くっきりした線とはっきりした色で書かれた絵本です。電車はもちろん、貨物列車や蒸気機関車、線路を直しているおじさんも登場します。(2歳～)</p>	<p><b>ほくらの なまえは ぐりとぐら</b></p> <p>「ぐりとぐら」 なかがわ りえこ／作 おおむら ゆりこ／絵 (福音館書店)</p> <p>お料理することと食べることが大好きな野ねずみのぐりとぐら。森で大きな卵を見つけてカステラを作ることに。他のシリーズも大人気の絵本です。(3歳～)</p>
<p><b>名前は、みんな がらがらどん!!</b></p> <p>「三びきのやぎの がらがらどん」 ノルウエーの昔話 (福音館書店)</p> <p>橋の向こう側の山で、たくさん草を食べようと考えた3匹のやぎ。名前は、みんな、がらがらどん。でも橋の下にはトルロがいます。無事に橋を渡れるでしょうか。男性の声で読んでもらおうと、トルロの迫力が違います。(4・5歳～)</p>	<p><b>どんでん 文が長くなる</b></p> <p>「これはおひさま」 谷川 俊太郎／ぶん 大橋 歩／えん (ブッキング)</p> <p>「これは おひさま」「これはおひさまの したの むぎばたけ」と、ページを開く度に文章がどんどん長くなっていきます。最後は長文ですが、読むのが楽しくなる絵本です。(5・6歳～)</p>	<p><b>ひっくり返して 読んでみて</b></p> <p>「光の旅かげの旅」 アン・ジヨナス／作 内海 まお／訳 (評論社)</p> <p>白と黒で書かれた絵本です。最後まで読んだら、絵本を上、下、さかさまにひっくり返してください。帰り道は、白と黒が逆転して見えていた世界が変わります。大人も楽しめる絵本です。(小学校中学年～)</p>	<p><b>算数は、好き？</b></p> <p>「壺の中」 安野 雅一郎／作 安野 光雅／絵 (童話屋)</p> <p>このきれいな壺の中のお話です。壺の中には、海があって、1つの島に2つの国があり、それぞれ3つの山があり……。数の不思議さにびっくりします。算数が苦手な大人にもおすすめです。(小学校高学年～)</p>

読み聞かせ等に関するご相談は、ぜひ、下記の図書館までどうぞ！

中央図書館 ☎636-0231 東図書館 ☎638-5614 南図書館 ☎653-7609  
上河内図書館 ☎674-1123 河内図書館 ☎673-6782 ※表紙画像の無断コピー禁止

